



岡山県済生会福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.58

2015.秋号



木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

ライフケアセンター
文化祭の作品

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべる済生の心で
まことの医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

(社会におけるポジション)

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

(事業経営の将来像)

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

(組織の人のあり方)

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持てる組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～10
- 憩いの丘…………… p11～12
- 備中荘…………… p13～14
- 宇垣荘…………… p15～16
- 玉松園…………… p17～18
- 和みの郷かなや…………… p19～20
- 新人紹介…………… p21
- トピックス…………… p22



施設全体行事

9/21^月

敬老会



平成27年度「敬老の日記念式典」が、地域交流やすらぎホールにおいて、入居者、ご家族、職員の出席により盛大に開催されました。前田ライフケアセンター長のあいさつの後、めでたく満百歳を迎えられた入居者に「内閣総理大臣からの賞状と銀杯」が贈られました。また、入居者全員に紅白まんじゅうと支部岡山県済生会からの記念品が贈られました。

式典の後は、引き続き行われた「琇踊会」の皆様による演芸で楽しい時間を過ごしました。

敬老会 慰問

琇踊会



内閣総理大臣より満100歳の記念品(賞状と銀杯)

特別養護老人ホーム「みなみがた荘」

板野フミ子 様

介護老人保健施設「なでしこ苑」

深井 政子 様

松田 基子 様

介護老人保健施設「たちばな苑」

原 榮 様

北村 住子 様

苅田 貞子 様

守安 幸子 様

文化祭

11/20^金

演芸



七つの子

(複合施設を童謡の題名に例えて表現しました。) この「七つの子」では、各団体のご協力のもとで行われた行事を中心に、ご紹介していきます。



やよいの里

軽費老人ホーム(混合型特定施設)

お月見茶会

9月17日午後2時より十五夜茶会が開かれました。ボランティアでしの笛奏者の、山元雲祥様を迎え、演奏を聴きながらおいしいお茶と和菓子を召し上がり、素敵な演奏に聞きいっておられました、そして演奏に合わせて歌も唄い、楽しい時を笑顔で過ごされました。

皆様の口からも「素敵なしの笛だった」、「おいしかった」と声をいただき本当に担当者一同喜びと感謝の気持ちで一杯です。

介護職員 宮武 恵美子



秋の遠足

ケアハウスでは10月27日、29日の2日間に分けて秋の遠足に行つて来ました。岡山国際ホテルのテラスでのティータイムでした。マイクロバス1台で行き車中でも会話がはずみ、紅葉が始まった景色を見ながら到着です。「昔、よく来たよ!」「懐かしい!」と言われていました。ホテルのご好意でテラスにストーブ、ひざ掛けまで用意して頂きケーキセットを美味しく頂き喜んでいました。お庭を散歩したり、ゆっくりコーヒーを飲みながら景色を楽しむ方と思ひ思ひの時間を過ごすこと出来ました。帰りのバスは、護国神社・県庁・岡山駅前・イオンの前を通るとすっかり様変わりした岡山の街並みを見て帰ってきました。「良かった」「もう1度行きたい」「もっとのんびりここでしたい」と言っていました。次回も楽しい遠足の計画をしたいと思ひます。

介護職員 新田 祐子



かわいいお客様がやよいの里にやって来た

9月8日に伊島保育園の園児たちが手遊びや歌や体操を披露してくれました。肩たたきをひとりひとりにしてくれたのですが、この時ばかりは本当にうれしそうで目じりが下がりっぱなしでした。

介護職員 山下 のり子





《お月見茶会》

9月15日(火) なごみ苑でお月見茶会が開かれました。

暗幕に黄色の満月。傍らにはススキと三方に乗せられた月見だんご…じつは紙ねんどで作られていて、食べられないんです。残念!

お月見の雰囲気は上々。お抹茶とお饅頭を頂きお月見の気分を味わいました。

また、なごみ苑恒例の俳句披露のコーナーでは、入居者の方、職員の心のこもった? 一句を披露。笑いあり涙ありのひとときでした。

最後に、お月見の歌ではありませんが、「月」つながりで『月の砂漠』を皆さんと合唱しました。「懐かしいなあ」「若い頃を思い出すなあ」など思いがけない言葉を頂き、選曲した係もうれしい気持ちになりました。

また来年も、皆さんと一緒にお月見ができるのを楽しみにしています。



《運動会》

10月27日(火)に、毎年恒例の運動会を開催しました。まずは、選手宣誓!! からです。

各チームから一名ずつ選出し力強い見事な宣誓が行われます。

足で輪っか送りゲームでは、若かりし頃の身体のように、見事な足さばきを見せてくれます。

パン食い競争も行い、恥ずかしさも忘れて大きな口で『ガブ〜』と、パンを取ってくれています。

毎年恒例の為、取り方も上手になりました。(慣れなのか食い意地なのかは???です)

各チームの応援合戦では、なごみ苑一番の年長者が大漁旗を見事に振り、威勢の良い殿方がそれに合わせて掛け声を掛けます。

とても盛り上がり、応援賞を上げたいくらいですが、双方負け時劣らずで甲乙付けがたく引き分けとなりました。

さあ~最後の玉入れで勝負だ!!

皆さんは、30秒間で150個ほどの玉を入れることができるのですよすごいでしょ…数える職員は大変ですけどね。

今年も、とても楽しく迫力のある運動会が出来ました。来年も、今の体力をキープして頑張っていきましょうね。皆様、お疲れ様でした。

介護職員 吉原 由美、片山 良江





みなみがた荘

特別養護老人ホーム

家族会(運動会)

10月17日、やすらぎホールにて家族会を開催しました。今回は、みなみがた荘大運動会を行い、たくさんのご家族に参加して頂きました。

チームは、白組(5F)、紅組(6F)に分かれて紅白対抗戦で行いました。選手宣誓を紅・白組の利用者代表の方とご家族様で頂き、運動会の開始となりました。

最初は、ボール運び競争から。この競技は、利用者さんとご家族に並んで頂きボールを運びます。ボールをすぐ離して下さらない方やボールを動かすために走られているご家族がおられて、白熱した勝負が見られました。1回戦は白組の勝利でしたが、盛り上がったので2回戦もすることになり今度は白組の勝利。最初の競技は、引き分けとなりました。

続いて借り物競争は、利用者さんのハロウィンと皇后美智子様のお衣装が、とても良くお似合いだったのが印象的でした。事務の方の協力もあって、白組が勝利しました。

前半戦、最後の競技は、パン食い競争。これは、勝敗関係なく利用者さんに楽しんで頂きました。口で上手にパンが取れず、手を使う方が続出しました。「やっぱり難しいなー」「上手に取れたよ」とたくさんの意見がありましたが、みなさん笑顔でされていました。

休憩をはさみ、後半戦は玉入れから。玉入れの玉は、利用者さんがずっと作られていた手作りの物で約100個準備していました。まずは利用者さんのみの参加で、大きな箱に入れて頂きましたが意外と入らない。「なかなか入らんわ」などの声が聞かれましたが、タイムアップとなり1個差で紅組の勝利でした。次は、職員とご家族による2回戦。こちらは、時間が終わる前に玉が無くなり、紅組の勝利。遠い所から投げて頂いたのですが、みなさん童心に返ったように一生懸命されていました。

ここまで勝敗は五分で、最後の障害物リレーで優勝が決まることになりました。キャタピラー競争で全然進まない人、飴探しで顔が白くなる人、応援で声がかかる人など最後の競技は大いに盛り上がりました。最後のランナーまでもつれましたが、白組の勝利で白組優勝が決まりました。

運動会が終わった後、利用者さんから「本当に楽しかった」「来年もしたいなー」など感想を頂きました。

また、ご家族様からのアンケートでは、「楽しい時間を過ごす事ができました」

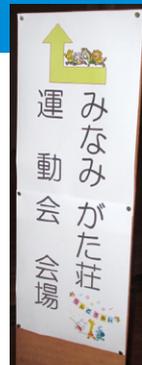
「母の笑顔を見る事ができて良かったです」

「日頃、体を動かす事が減っていたので楽しかったです」

「来年も楽しみにしています」

などたくさんのお褒めの言葉を頂きました。

今回、運動会の司会をさせて頂いて、私自身大いに楽しむことができました。また、たくさんの笑顔や「楽しかった」という言葉を聞かせて頂いて本当に良かったです。来年、さらにパワーアップしたみなみがた荘大運動会が開催されるのを楽しみに待ちたいと思います。



夏祭り



8月19日（水）恒例の夏祭りが開催されました。

5月入社で担当の大役をあずかりましたが、何をして良いのかさっぱり分からず職員の皆様からのアドバイスで「玉いれ」に決定し飾りつけや景品の用意をしました。

「夏らしい飾りつけをしてください。」との要望もあり「イルカ？やしの木？」と色々悩みましたが外で蝉が鳴いていたので玉いれの籠に木の装飾をし沢山の蝉を貼り付けましたが他の職員さんから「ゴキブリ？」なんて言われたり…「きっと私にはセンスがないんだな…」と思いつつ何とか完成しました。

景品はテーブルで職員が作っていると、ご利用者の方々が集まってきて「何作ってるの？何作ってるの？」と聞かれ「私も手伝う！」とか「これ欲しい！」などを言われ、楽しい時間を過ごせました。

夏祭り当日、玉を二個持ってもらい沢山のご利用者様が参加されました。高い籠と低い籠を用意していましたが、まるで忍者が手裏剣を投げる様にズバツと籠に玉を入れられる方に「オォ」とどよめきがあったり何度も何度も一生懸命に投げられるが、なかなか入らず私の心の中で「頑張っ！」と祈りつつ入った瞬間、皆でバンザイをすると満面の笑みをうかべられるシーンなどがみられました。

参加された方々に景品をお渡しすると喜んで車椅子に付けられる方もおられました。

籠に玉が入らないと悔しい表情をされたり玉が入ると拍手をされたりして楽しい時間を過ごして頂いた様に感じました。

仕事でも仕事以外でもシンプルに喜んでもらえたらやっぱり、一番嬉しいですね。

なでしこ苑のご利用者と職員の皆様、本当にご協力ありがとうございました。 介護職員 金田 仁泰



バイキング



待ちに待ったバイキングの日がやってきました。会場では、たくさんの方々が席について待っています。どなたも、いつも以上にこやかで会話も弾んでいるようでした。テーブルの前に並んでいるごちそうは、どれもとてもおいしそうで職員の私は食べれないと思うと、とても残念でなりませんでした。

開会の挨拶、そして栄養科の方からの献立の説明が終わり「ごゆっくりお召し上がり下さい」の声で一斉にごちそうが配られていきました。中でも、利用者の方の目を引いたのは、栗が入っているおこわのおにぎりでした。「これはめずらしいね」「うれしいわ」と次々とおっしゃる利用者の方々の顔はこちらがうれしくなるほどの輝く笑顔でした。「巻き寿司はいかがですか？」「卵焼きは何かにしますか？」の言葉に謙虚な皆様は「1こで…」「1つでいいです…」とのお答え。それでも1つ2つとおかわりもしてくださり、お腹もいっぱいになったところでティータイムです。本格的なコーヒーと小さくてかわいなお茶うけのお菓子で心まで満たされたことでしょう。

楽しいひとはあっという間でしたが、満足して帰られる利用者の方々を見るとバイキングが無事できて本当によかったと思いました。次回もバイキングが開かれることを利用者様と共に楽しみにしたいと思います。

最後になりましたが、開会の挨拶をくださった竹島先生を始め、日頃よりお世話になっております栄養科の方々、前日の準備から当日の片づけまでお手伝いいただきました職員の皆様のおかげで無事バイキングが行われたことを深く感謝したいと思います。ありがとうございました。 介護職員 森山 恭子



たちばな苑

介護老人保健施設(ユニット型)

〈2F〉《夏祭りゲーム大会 魚釣りー》

8月毎年恒例の夏祭りゲーム。たちばな苑からは魚釣りをだしました。皆さん先にやっている方を見ている時は《私ならあれは取れる》と言わんばかりの表情でみている人もちらほら。いざ自分の番がまわってきたら皆必死でされていました。しかし見たり思っていたよりもとれなくて首をかしげる人も、笑

多く取れた方も取れなかった方も景品を貰うと笑顔が見られてよかったです。

スタッフもやってよかったなーと感じさせてもらいました。私は今から来年の夏祭りを楽しみにしています。また、たちばな苑の出し物にきてくださいね。おまちしてまーす。



介護職員 石岡 拓馬

〈3F〉《初めての運動会》

たちばな苑3階、ばらとゆりユニットでは10月の誕生日会に初めての運動会を行いました！運動会と言っても玉入れ、ペーパー引き、輪投げといったゲーム大会に近いものだったので、あえて“ぶち”運動会と名付けてみました！玉入れでは赤と白の玉を持ち、動きにくい手を必死に動かして、ダンボール箱に投げ入れていただきました！ペーパー引きはトイレトペーパーを適度な長さに切り、両端をそれぞれ持って引っ張り合い、残った長さが長い方の勝利としました！輪投げは1人3回ずつ投げ数字の合計で勝負を決定しました！一番盛り上がったのはペーパー引きだったようで、『もう一度やりたい!!』などの声も上がったくらいでした！輪投げの点数の足算も利用者にして頂きいい頭のりハビリになったようです！誕生者はたった一人だったのですが『あんた楽しかったわァ♪またしてエ』と喜んで頂けたようでした！他の利用者の方々もそれぞれ目を輝かせて楽しんでくださっていました！



数日後ゆりリビングに飾ってある準優勝の賞状のある利用者の娘様をご覧になり『あらっ！運動会で準優勝なんてすごいじゃない！』とおっしゃったのですが『はい！2ユニット対抗でばらが優勝、ゆりが準優勝でした！』とお伝えすると、身体を大きくゆらしながら大爆笑されていましたとさ♪(苦笑)

介護職員 穂井田 直美

〈4F〉《屋台祭りを開催》

9月28日。10月が目前に迫っているというにも関わらず、まだまだ暑い日が続いていました。4階では、夏の終わりを惜しむかのように、この日、屋台祭りを開催しました。

計画段階にて、「メニューは何にするか?」「予算は限られている…。」「みんなで食べられて…屋台…。」「んー…。(悩む一同)」「あ!たこ焼きは!?」ということでメインはたこ焼きに決定。「飲み物は?」「炭酸が欲しいな。」「ビールもいるぞ。」「それなら、つまみのお菓子も用意しよう。」と、次々にメニューが決定。

当日、職員はハッピーに身を包んで準備万端。フロアには、たこ焼きの美味しそうな匂いが広がっています。続々と集まってくる皆さん。ダイエット中の方も今日ばかりはとパクっ！普段は控えめな方も「たこ焼きを食べたいと思っていたの。」とパクパクっ！お酒好きな方は、たこ焼きをアテにビール(ノンアルコールですが…)をゴクゴクっ！そして急遽、岡山大学教育学部の実習生さんもカラオケで盛り上げ役を担ってくれました♪

苑で開催する初めての屋台祭り。いかがだったでしょうか？皆さまに少しでもお祭り気分を味わっていただくことができたなら幸いです。



介護職員 才本 雅之

秋まつり どんな味?

今年はやすらぎホールではなく、デイケアのフロアでの屋台になりました。利用者みなさんは「今日は何事？」とフロアの真ん中に飾った提灯を見て少し嬉しそうな表情をされていました。

そこへたこ焼きのいい匂いがただよみ、お昼ご飯の後でしたが、「またお腹がすいた」というような表情をされる方がおられました。

そしてたこ焼きをパクパク。何とも言えない食べっぷり。次に用意していたのがデイケア特製のコーヒーゼリー。コーヒーゼリーの上に小豆、生クリーム、白玉団子。みなさんが好きな物を全部乗せちゃいました。

「美味しく食べてもらえているだろうか？」と心の中でドキドキして召し上がられている様子を見ていました。

すると次々に「美味しい」との声が聞こえてきました。今後もこのような企画をしていきたいと思えます。



「大きなかぶ」の妖精!?

少しづつ秋らしくなってきた10月、誕生会が近づいてきました。

職員が準備をしていると「何をするん?」、「いつするん?」、衣装を用意していると「誰が着るん?」とみなさん気になって仕方がない様子でした。

そして当日「うんとこしょ、どっこいしょ!!」のセリフで大きなかぶを抜くのですが、おじいさん一人ではなかなか抜けません。順番におばあさん、孫、そして飼っていた犬、猫までも出てきて力を合わせます。

それでも抜けないかぶ。最後には身体の小さいねずみさんが出てきます。客席の利用者の方からは「抜けるわけない!」と思わず声が出ます。でもやってみようと力を合わせ、「うんとこしょ!!」「どっこいしょ!!」「やったあー、抜けたぞー」



ここでめでたしめでたしとなるのですが、あれ?何か出てきたぞ。かぶの妖精らしき物が…ここでみなさんの笑いをいただきました。

初めは「何の話だろう?」と不思議な顔で観られていましたが、話が進むにつれて笑いが起きていました。

終わった時には笑顔と拍手にホッとした職員一同でした。

介護職員 西谷 裕子

デイサービスセンター

通所介護

8月

デイサービスではすっかり恒例になっています、代表の関さんを中心に活動されている「恋音」と書いてレトロさんが遊びに来て下さいました。

歌あり、踊りあり、マジックあり、笑いあり、花束あり、あり、あり、ありの1時間でした。

レトロさん持参の花束を演目が終わるたびに利用者様に渡していただくという細かな演出。とても新鮮でおもしろい演出です。これもレトロさん恒例の演出です。

最後はレトロさんも「ライフケアさんは音響がすばらしいからとても気持ちよくさせてもらいました。」というありがたいお言葉も頂き、利用者様も笑って楽しいひと時でした。

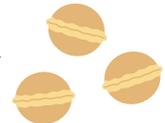


9月17日
(木)



今回はライフケアセンター初めての試みで、各施設で秋の屋台を行いました。当デイサービスではたこ焼器でベビーカステラを作り、皆様に楽しんでいただきました。

職員がおもてなしをするのは当然ですが、今回は利用者様も他の利用者様におもてなしをされたりして、とても新鮮で、おいしい☆屋台となりました。



9月30日
(水)

9月2回目になりますが、今度はクッキングでむらすずめを作って食べました。何でもライフケアセンターの慰問のときに石田社中さんが皆様におもてなしをいただいた、お抹茶とむらすずめを職員が見てどうしても食べたくなった為計画をしたという噂も囁かれましたが、いやいや全てはデイサービスのご利用者様におもてなしをする為です。



そんなこんなで後半は食べることばかりになってしまいましたが、こんな楽しいことをしたり、これ以外でもいろいろなクラブ活動をしたり、集団体操をしたり、女子会!?!を開いたりしています。(今現在男性が少ない為フロアーには黄色い声が響いています。)

でも今現在ご利用されている男性の方 **安心してください。私も男ですから。(笑)**

生活相談員 末次 博文

特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム 憩いの丘

9/
21月

敬老の日記念式典・大運動会

平成27年9月21日（月）、憩いの丘でも「敬老の日」のお祝いを行いました。

利用の皆様方のご長寿をお祝いすると共に長年社会に貢献してこられましたことに感謝いたしまして記念式典と大運動会を開催しました。

式典では岡山市市議会議員 東原 透様をはじめ多くのご来賓のご臨席を賜り、ご利用者の長寿をお祝いしました。敬老の日の記念品を贈呈した後、今年満100歳の河原 艶子様がご利用者を代表して、立派な謝辞を述べられました。



記念式典の後はご家族とご一緒に紅白に分かれての大運動会を開催しました。玉入れ・パン食い競争では、普段とは違う利用者の真剣な姿を見ることができました。好評の綱引きでは力と力のぶつかり合いで大変盛り上がりしました。

昼食会ではご家族と一緒に食事をしながら談笑され、笑顔もあって和やかな時間を過ごしました。



秋季ハイキング

10/22木 26月 27火 29木



この度は4つのグループに分かれて、後楽園に出かけました。昼食は参加者がいつも楽しみにしているお寿司を食べに行きました。参加者のなかには、食べたいと思っていたネタを食べることが出来て満足そうにされる方やご家族と一緒に会話しながら食べたりと思いの時間を過ごしました。

腹ごしらえが出来た後は、後楽園へ向かいました。

後楽園に到着すると菊花大会が開催されていて、門の前に展示されていた菊の花のオブジェが私たちを出迎えてくれました。菊の香りが漂うなか、色鮮やかな大輪の菊や盆栽に仕立てた菊など「芸術の秋」を堪能しました。そして園内を散策し、胸いっぱい秋の空気を吸い込んで楽しいひとときを過ごしました。

生活相談員 田村 嘉章





憩いの丘 デイサービスセンター

思い出の夏…プレイバック! あの夏私は…

スクール水着と段ボールの作りものから顔と手を出して子供の頃に戻ってハイ!ポーズ!デイサービスでは季節折々に、利用者様と色んな写真を撮っています。「エッ!水着着るの?!」と始めはビックリしたものの段ボールの作りものとわかると安心する女性利用者様。一人一人に昔の川遊びや海水浴について伺うと「昔はこんな水着やこう着なんだ。裸やパンツ一丁だったんじゃ。」とか。それから70年~80年余り時は経ち、今ではデイサービスでご入浴です。裸のお付き合いで和やかに、時には「ここで泳ごうか。」と言われる方があるのは、昔を思い出しておられるのでしょうか。これからも楽しい写真を撮り続けます。



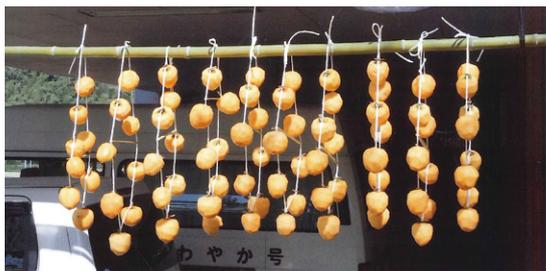
さんまのまんま! 最高の味覚・最高の笑顔!

10月のお好みコーナーでサンマを焼きました。ピンと尖った銀色の体はとぎの冴えた刀のようです。網の上に並べると、少々熱そうに目玉がパッチリしたような気がしました。焼き手の良い炭加減で色良く焼き上がり、利用者様のテーブルへ運ばれると…!なんと素敵なお笑顔なのでしょう!この最高のショット!『食事』は人間の尊厳のひとつです。旬のものを美味しく頂き、素材の味を楽しんで頂くことは生活の質を向上させます。たとえサンマを食べたことを忘れてしまうにしても、その時その時を楽しく過ごせるよう食のケアをすることも私たちの大切な役割だと思います。食べることはみんな大好き!今後も和風をはじめ国際色豊かな食事を楽しんでいただきたいです。



優秀な食品干し柿…最高の出来映え

秋になるとあちこちの家の軒下につるし柿がぶら下がっています。デイの軒下にもご覧の通り。利用者の皆様がへたを取りむいて下さいました。どなたも何も言わなくてもスルスルと皮をむきつるしていきます。1個当たりのカロリーは100kcal程でバナナ1本分くらいです。干すことで水分が抜けて高カロリーになるわけですね。タンニンが豊富なところは美容が気になる人に向き、食物繊維が豊富なところは便秘に悩む人に向きます。β-カロチンは甘柿の3倍にもなり、粘膜を強くしたり乾燥肌を防ぐ作用もあります。逆にダイエット中の人、糖尿や貧血の人には向きません。今年につるし柿はよく管理され天候も良かったのもあって最高の出来映えです。「また来年も柿をむける時がくるかしら。」などと話しながらゆったり時間が過ぎていきました。



生活相談員 矢尾 みずほ



介護老人保健施設

備中荘・吉備病院 合同夜市

「今日、祭りじゃろ？」と朝から利用者様も心待ちにされていた「備中荘・吉備病院合同夜市」が今年も8月7日（金）に開催されました。ありがたいことに年々、ご家族の方や地域の方の参加も増え、年に一度の大イベントをいかに楽しんで頂くかスタッフ一同、準備に大忙しであったという間に当日を迎えました。

浴衣やはっぴ姿のスタッフのいつもと違う雰囲気を利用者様もいつも以上にウキウキされている様子。ところが祭りがスタートし徐々に参加者が増えにぎわい始めた頃、突然の激しい雷と大雨…。まさかの事態に参加者全員、施設内へ撤収となりました。しばらく雨は続き、ボランティアの方の和太鼓や民謡は続行不可能、屋台は屋内での移動販売、くじびき等に変更になり、施設内はごった返していました。しかし、出店の売れ行きは好調でまるで子供のように嬉しそうにお店を探して周られている方、「おいしかったわぁ」とスタッフに声をかけてくださるご家族の方、かわいい浴衣姿で利用者様の車椅子を押してくださるお子様…。とても活気にあふれていました。

そして、思いが通じたのか雨は上がり屋外で再スタートとなりました。盆踊りと最後を飾るのは夏と言えばやっぱり花火です。大きな打ち上げ花火ではありませんが、目の前で吹き上がる花火に歓声があがっていました。

突然のアクシデントで予定通りとはいかなかったとはいえ、とても温かい雰囲気につつまれて無事に終了することができました。来年に向け課題がないわけではありませんが、何より事故がなくたくさんの方の笑顔を見ることができ、本当によかったと感じています。今後も行事を含め、日々のケアでもより一層多くの方に喜んでいただけるようにスタッフ一同、力を合わせていきたいと思えます。



介護職員 鈴木 梨加

敬老会

9月21日（月）「備中荘 敬老会」を行いました。

式典では、記念品の贈呈を始め、ボランティアの方による大正琴の演奏が披露されました。

大正琴の素敵な音色に、マイクを積極的に握って歌う方、「私は声が出ないからよう歌わん」と言いながらも自然と歌を口ずさんでおられました。

利用者様からは「私も昔、大正琴を習っていたのよ。懐かしい曲を皆で歌って楽しかったね〜」「リクエストにも応えてもらって嬉しかったわ〜」と大好評でした。

また、昼食の祝い膳をととても楽しみにされており「今日は、御馳走だなあ」と、普段あまり召し上がられない方もあっという間に完食されていました。「本当に美味しかった。満足です。」と利用者様大変喜ばれていました。これからも利用者様がお元気に過ごせる様、一緒にリハビリを頑張っていきたいと思えます。

介護職員 酒井 志穂



町内秋祭り



10月11日に原古才下子供会の子供神輿が備中荘にやってきました。天気が良く利用者様・御家族様と一緒に駐車場で待っていると太鼓の音と共に「わっしょい、わっしょい」と声が聞こえて入所者様から、「来た、来た!」との声があり沢山の子どもたちが神輿の綱を引っ張りながら歩いてきました。利用者様は、子供獅子舞に頭をかぶってもらい健康と長寿を祈りました。子供達からお土産の折り紙を手渡して頂き、利用者様より「ひ孫くらいの子供達に来て、嬉しくて涙が出そうになった。」「可愛かったな」と言われていました。

介護職員 桐野 絵梨



介護老人保健施設

ミニブタ演芸



10月17日（土）毎年恒例となった、高松農業高等学校のみなさんによる「ミニブタ演芸」が行われました。今年はお母さんミニブタの空ちゃんと、その子供の海ちゃんが来てくれました。ミニブタさんと言っても、ちょっと“ミニ”とは思えない立派な体格です。はじめは空ちゃんの演芸から、「お座り」や「待て」はもちろん、「お回り」や足の股をくぐりぬけたりと、とっても賢いミニブタさんです。利用者様たちも、ミニブタさんが演技をするたびに拍手を送ったり感嘆の声をあげたり、熱心に見守っておられました。空ちゃんの後は海ちゃんの番です。海ちゃん今日のご機嫌斜めらしく、なかなか言うことを聞いてくれません。でも大丈夫。利用者様から薩摩芋のご褒美をもらう頃にはしっぽをフリフリ、うれしそうに愛想をふりまいてくれました。利用者様はおっかなびっくりミニブタさんをさわったり、こわいと手を引っ込めたり、ミニブタさんが行く先々で「わー」「きゃ〜」と楽しそうな声が聴かれ、楽しいひと時となりました。

管理栄養士 谷口 直美

備中高松まほろば祭り



10月25日（日）、高松城跡にて開催されました地域の秋祭り「備中高松まほろば祭り」に参加させていただき、無料健康・介護相談を行いました。今年で3回目になります。

天候にも恵まれ、地域の大勢のかたとふれあう機会を持つことができました。

皆様、ご自分の健康について熱心に考えておられ、医師や看護師に日頃の悩みや不安に思っていることなどを真剣に話されていました。ご自身ではなく、ご家族の健康を気にして相談されているかたもいらっしゃいました。

今後も地域貢献の一環として、済生会吉備病院と連携し「地域の拠点施設」となっていけるよう一層努力していきたいと思っています。

介護支援専門員 土居 晶子

町内溝掃除

町内溝掃除に息子と一緒に参加しました。息子は黙々と草を抜いたり、泥の入った猫車を運ぶのを手伝ったり、時には昆虫を捕まえて周囲を和ませたりと…子供の成長を楽しむとともに貴重な体験をすることが出来ました。

理学療法士 佐々 直紀





宇垣荘夏祭り

平成27年8月21日（金）に第3回宇垣荘夏祭りが、宇垣荘地域交流ホールで行われました。その特徴は少ない職員が一致団結し、利用者様主体の計画を検討し実施していることです。恒例の盆踊り大会では、利用者様のなじみの曲を選び参加者みんなで心と体を弾ませました。またすいか割りでは声を揃えて選手を誘導しましたが悪戦苦闘の結果、大物職員の一撃で見事割ることが出来ました。また人気コーナーの職員競技は「かき氷」でバトルを行い、優勝した介護職員も喜びより冷たさにうなされる結果となり、会場をさらに盛り上げました。今後も宇垣荘ならではの夏祭りを楽しんでいきたいと考えています。

生活相談員 渡辺 由美子



特別養護老人ホーム

100歳のお祝い

10月20日に、100歳を迎えた那須花江様。

当日は、ご家族の方、岡山市の職員の方も来荘され、入居者、職員みんなで100歳のお祝いをしました。

那須様は、お誕生日を迎える何日も前から「娘達がお寿司を持って来てくれる」と、楽しみにしていました。

当日の「長寿の秘訣は？」の質問に「おいしいものを食べること」と答えた那須様。

これからも、おいしいものをたくさん食べて、元気に過ごしてください。

介護職員 今井 恭子



おめでとうございます

秋の遠足(紅葉)

10月13日に19人という大人数で、天候にも恵まれ岡山総合グランドと岡山空港周辺の藤ヶ鳴まで、ひと足早い紅葉に出かけました。いつもと違う雰囲気の中で食べる食事や景色を見ながらの散策に皆様とてご満悦でたくさんの笑顔と共に楽しい時を過ごすことが出来ました。

介護職員 三瀬 尚美



デイサービスセンター

宇垣保育園との交流会

10月15日(木)宇垣保育園から歩いて5分ほどの場所にある宇垣保育園の年長・年中の子ども達が遊びに来てくれました。保育園で行なわれた秋の運動会の様子を教えてくれたり、歌やダンスを見せてくれました。歌をうたいながら手を握ってくれたり、しっかりとふれ合うこともでき、「ここにこうして、居てくれるだけで幸せ。」「見ているだけで幸せ。」と80歳90歳ほど年の離れた子ども達を見て、目には喜びの涙が浮かんでいました。

看護職員 江田 知里



養護老人ホーム

玉松園祭

養護老人ホーム「玉松園」では、10月31日（土）第2回「玉松園祭」を行い、地域の皆さまと入所者の方との交流を行った。「玉松園」では、夏祭りを行わないで気候の良い秋に下記のとおり「玉松園祭」を行い、地域の皆さまと1日交流を行った。

行事内容

メイン会場

- 10：30～ 開会
- 10：50～ 橘流剣詩舞会による扇舞
- 12：00～ 昼食休憩
- 13：00～ 御津中学校吹奏学部演奏
- 13：30～ カラオケ大会
- 14：30～ 福引大会
- 15：00～ 閉会

交流ホール

屋台・食べ物コーナー

炊き込みご飯、豚汁、おでん、焼きそば、焼き鳥
フランクフルト、杏仁豆腐、つきたて餅、ビール

ゲームコーナー

マジックナイン、輪投げ、ヨーヨー釣り

喫茶コーナー

御津ボランティアの皆さんによる
コーヒー、紅茶、抹茶、洋菓子、和菓子

健康コーナー

看護師による手洗いチェッカー

文化祭作品展示

廊下の壁を利用して、入所者の作品を展示



御津中学校吹奏学部



橘流剣詩舞会



カラオケ大会



福引大会



御津ボラ喫茶

養護老人ホーム



交流ホール食べ物コーナー



ゲームコーナー



文化祭作品展示



この「玉松園祭」には多くのボランティアの皆様がご協力して下さいました。

- 御津ボランティアグループの皆さま
- 関連施設の職員の皆さま
- 給食職員（シダックス）の皆さま
- 御津中学校の生徒さん

有難うございました

入所者がギターコンサート

入所者の新池峰人さんが9月誕生会において「ギターコンサート」を行い、ご自身が還暦を迎えた時に、母の思い出を作词・作曲した「還暦の思い」を披露し入所者の皆さんから感動を受けました。ご自身も施設の介護職員として働いていた経験もあったが、その後、体調を崩して入退院を繰り返し1人暮らしであった事から、8月31日に「玉松園」に入所されました。（この時の作词の一部を紹介致します。）

母の思い出「還暦の思い」

いくつになっても親は親、還暦過ぎても親は親
いつだったか 仕事で95～6のばあちゃんに どっか行きたい所がありますか？
ばあちゃん ちょっと考えて やっぱり父さん・母さんの
所かな、だつてさ！

母ちゃんが逝ってから もう6年経ちました。父さんよりも もう16年長生きしています。父さんが言った事は、
ずるけよちゃいけんぞ！ じいちゃんが言った事は、人間
にならにゃあおえんぞ！ ばあちゃんが言った事は、借金
だけはするなよ！ 母ちゃんが言った事は、食えんよう
になるぞ！ と云ってましたネ

世界で一番やさしい人！ それは父さんと母さん 世界
で一番恐ろしい人！ それも父さんと母さん いくつにな
っても親は親、還暦過ぎても親は親

施設長 平松 龍四郎





新見市養護老人ホーム

今年は雨の納涼祭でした



職員の出し物では一緒に踊ってくれる入所者さんもいて、とても心強かったです。ありがとう、また、お願いしますね。

8月20日あいにくの雨のため、納涼祭を初めて施設内で開催しました。

雨天のため、食堂などを利用しての開催となりましたが、入所者さんががんばって練習した踊りの披露は、みんなが近くで見ることができました。2曲とも、とってもうまくできて大満足でした。



くじ引き、キッズコーナー、ずらっと並んだ食べ物のコーナーと盛りだくさんの催し物を地域の方と一緒に楽しみました。おかげさまで大いに楽しみ、笑顔がはじけた入所者さんたちでした。



近隣の方が雨の中を大勢来てくださり「良かった。」「楽しかった。」「来年も楽しみにしてるよ。」と喜んでいただけて、とても励みになりました。来年もぜひおいでくださいね。

夏のボランティア

今年も夏休みを利用して中学生や高校生がボランティアに来てくれました。若い笑顔がはじけて楽しかったので、撮った写真を「夏のボランティア体験事業写真コンテスト」に応募しました。結果、右の写真で最優秀賞をいただきましたので、是非ご覧ください。ダブルでうれしい、夏のボランティアのエピソードでした。



新見ふるさとまつり

前号で予告したとおり、入所者さんが作った帯締めを締めて8月8日「新見ふるさとまつり」に参加しました。一生懸命踊りましたが、賞には手が届かず、悔しい思いを胸に、来年を心待ちにしている職員たちです。



和みの郷かなや



平成27年度敬老会を開催しました



松茸尽くしの祝い膳



9月21日の敬老の日に平成27年度の敬老会が開催されました。

今年も厳粛な式典の中で長寿を祝い、敬老者を寿ぐ神楽舞の慰問があり、花を添えてくれました。職員は、この地域の昔の花嫁行列を再現して披露。入所者さんたちはとても懐かしんで牛の着ぐるみや打掛をさわって楽しみ、「よかった。」「よかった。」と口々にほめてくださいました。

おいしくて楽しい麺バイキング

10月8日にはじめての試みで、麺バイキングを行いました。

用意したメニューの中からどれを食べたいか、自分で選んで注文するという、レストランと同じ方法ですが、和みの郷では初めての試みでした。



デイサービスの利用者さんが作った看板

うまくいくかしら、という職員の心配をよそに入所者の皆さんは迷うことなく注文し、迷うことなくお代わりを繰り返し、うどん、ラーメン、焼きそばを堪能していました。あれが美味しい、これが美味しい、という声の中でそろっていたのは「またしてね。」という声でした。

よろしくね、栄養士さん。

10月28日、30日、これから流行の時期を迎えるノロウイルス対応の実演研修を2回に分けて行ないました。話を聞いてから行なうのですが、実際にしてみると戸惑うこともあり、良い体験の機会に恵まれ、職員一同しっかり勉強できました。

介護支援専門員 橋本 央子

感染予防の研修会を開催しました





新人
紹介

新しい仲間たち

我々の仲間入りしました。

①抱負 ②趣味・特技等



なでしこ苑

介護職員 土屋 葉子



- ①10月から初めての介護職でお世話になっています。毎日、分からないことだらけですが、なでしこ苑のプロの先輩を目標に、安全な優しい介護を目指して頑張りたいと思います。
- ②趣味は、映画、旅行、ゲームです。熱帯魚を飼っています。音楽はBuzz、スガシカオが好きです。好きな番組は、プロフェッショナル仕事の流儀です。

なでしこ苑

介護職員 笹埜 啓介



- ①10月からなでしこ苑でお世話になっています。まだまだですが、入所者様に安心を届けられるよう頑張ります。
- ②趣味は、読書旅行です。特技は特にないですが、パソコンを覚えるよう勉強します。

たちばな苑

管理栄養士 伊丹 久視子



- ①10月からたちばな苑で勤務しております。出身は、淡路島でコテコテの関西人です。お笑いが大好きで、楽しいことも大好きなので気軽に声をかけてください。
- ②趣味は、音楽鑑賞でライブに行くことが一番の楽しみです。好きな芸能人は、藤井フミヤです。

みなみがた荘

介護支援専門員 野間 美砂子



- ①赤磐市から通勤しています。ライフケアセンターや駅周辺の（私にとっては）迷路のような道が、日々つながっていくのが密かな楽しみになっています。訪問に役立つ恰好な抜け道があれば教えてください。どうぞ、宜しく願い致します。
- ②「何事も善意に義を解せ」これを座右の銘に太っ腹でいるよう心掛けています。（見た目は、太っ腹にならないよう気を付けます。）

みなみがた荘

看護職員 本原 紀華



- ①長く仕事から離れていたもので、慣れるまでご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い致します。
- ②趣味：音楽鑑賞、テレビ鑑賞、園芸

みなみがた荘

看護職員 秋田 和子



- ①看護師年数は長いですが、今まで病院での経験しかいないため、スタッフの皆様にはご迷惑をお掛けすることも多くあると思いますが、何でも言って頂けたらと思っています。宜しくお願いします。
- ②好きな有名人は、山口百恵です。趣味は、プロ野球観戦です。

憩いの丘

介護職員 久安 由佑子



- ①10月から憩いの丘でお世話になっております。介護職員としての経験は浅いですが、頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。
- ②趣味：ドライブ、茶道

憩いの丘

介護職員 小橋 良広



- ①私は今まで約10年間介護の仕事に従事してきましたが、特別養護老人ホームで働かせていただくのは初めてなので、毎日が新しい事ばかりの連続です。職員の方々、入所者の皆様には、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、一日でも早く一人前になれる様、日々取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願い致します。
- ②私は旅行に行くのが大好きで、今まで近県各地はある程度足を伸ばしました。なかなか長い休みが取りづらい仕事なので、最近はどこにも行けていないのが近況ですが、また近々どこかに行きたいなと思っています。

憩いの丘

介護職員 竹井 静香



- ①10月から初めて特別養護老人ホームで勤務させて頂いています。不慣れな事もありますが、介護についてもっと学んでいきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。
- ②趣味：音楽鑑賞、旅行、ドライブ、ショッピング

宇垣荘

介護職員 中原 朋之



- ①昨年、大阪より引っ越してきました。仕事も岡山の事もまだまだ分からない事がたくさんありますが、先輩方の指導の下、毎日充実しています。利用者様がより良い生活を送れる様に一生懸命頑張りますので、宜しくお願いいたします。
- ②趣味：スポーツ観戦、特にサッカー、学生時代全国大会に出場経験有り、培った物を出し切れる様、頑張ります。



岡山済生会ライフケアセンターソフトボール部 ～セレマ杯、2年ぶり2回目の優勝!!～

10月18日、晴天の中、県内医療施設参加を中心とした「セレマ杯ソフトボール大会」が岡山市東区六番川で開催されました。我が済生会ライフケアセンターチームは一昨年優勝し、昨年は2連覇を目指しましたが1回戦敗退だったため、今年はリベンジを果たすべく部員全員が強い気持ちで挑みました。

試合結果は1回戦から準決勝まではコールド勝ち。勢いそのまま決勝も前半大量点リードしていましたが、やはり緊張してか守備の落球などもあり追い上げられる場面もありました。しかし、小原監督のチームリード、落球しても気持ちを切り替えて懸命にボールを追った守備陣、そしてエース岡の力投で後続を押さえ、最後は8対5で優勝することが出来ました。

来年は2連覇を目指しています。是非、僕たちの試合を見に来てください。もちろん参加も受けていますので興味のある方は一緒にがんばりましょう。

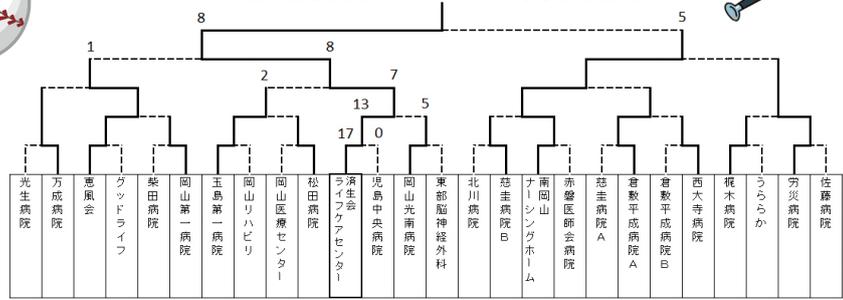
また、朝早くから応援に駆け付けて頂いた、前田センター長、森本事務部長をはじめとする多くの職員の方々の応援のおかげでできた優勝だと思っています。ありがとうございました。

ソフトボール部



2015 セレマ杯 ソフトボール大会

優勝
済生会ライフケアセンター (2年ぶり2回目)



ライフケア：岡山市北区国体町3番12号 TEL.086-252-2222 宇垣 荘：岡山市北区御津宇垣2069-10 TEL.086-724-0707
 憩いの丘：岡山市北区日近1807 TEL.086-295-1155 玉松 園：岡山市北区御津金川123番地 TEL.086-724-0058
 備中 荘：岡山市北区高松原古才600-5 TEL.086-287-3332 和みの郷かなや：新見市金谷641番地 TEL.086-772-1244